

旧岡野屋旅館 客室棟、門及び塀



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	きゅうおかのやりよかんきやくしつとうもん およびへい
所在地	真庭市勝山
指定年月日	平成26年4月25日
解説	現存する建物は明治40年頃の建築で、客室棟と門及び塀が登録対象である。現在は廃業しているが、アート展示スペース等に活用されている。客室棟は旭川に沿って建ち、当時としては大規模な旅館建築である。1階の縁側部分は河川敷に迫り出し、それを河床に立つ支柱で支えるという特徴をもつ。客室は川に沿って一列に並べられ、川に面する側の建具は全面開放できるなど、立地と景観をうまく活かした建築といえる。
アクセス方法	[車]中国道落合ICから国道313号約25分、米子道久世ICから国道181号約20分 [公共交通]JR姫新線中国勝山駅から徒歩約15分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	駐車場、トイレは近くの観光駐車場・同トイレを御利用ください。